

入会のご案内

大気環境学会とは

大気環境学会は、昭和34年12月、医学、工学、理学、農学など幅広い層の大気汚染問題に関心を寄せられる方々によって設立された大気汚染研究全国協議会（任意団体）が母体となっています。したがって、設立当初より、色々な分野の専門家が集まっている学際的組織という特徴をもっています。昭和38年11月、厚生、通商産業両省の認可を得て社団法人となった後、昭和53年2月に大気汚染研究協会に改称、さらに平成7年4月に社団法人大気環境学会になりました。

その間、昭和54年5月には日本学術会議に登録されています。現在は、内閣府の移行認定を受け、平成24年8月1日から、公益社団法人大気環境学会となっています。

大気環境学会は、大気環境に関する学術的な調査、研究を行うとともにその知識の普及をはかり、もって大気環境保全のために貢献することを目的としており、この設置目的に賛同する人なら誰でも入会することができます。大気環境学会に入会すると、年会（昭和35年以降、年1回開催されている研究発表会）に会員価格で参加することができ、年会で研究成果を発表することもできます。また、大気環境に関する研究論文その他を掲載している「大気環境学会誌」（年6回、隔月発行）の配布が受けられる他、同誌に投稿することができます。さらに大気環境学会には、地域的な集まり（支部）と専門的な集まり（分科会、国際交流委員会など）があり、支部や分科会などが主催する講演会やセミナーに参加することができます。

おもな行事等

1. 年会：毎年9月に大気環境学会年会を開催しており、平成30年の予定は以下の通りです。

第59回大気環境学会年会

会期：平成30年9月12日（水）～14日（金）

会場：九州大学筑紫キャンパス（〒816-8580 福岡県春日市春日公園6-1）

内容：一般講演、ポスター発表、総会、シンポジウム、懇親会等

2. 分科会活動：大気環境に関する多様な分野の専門的な研究グループで、平成29年9月現在で10の分科会（健康影響、環境大気モニタリング、植物、酸性雨、自動車環境、都市大気

エアロゾル、都市大気環境モデリング、臭気、室内環境、放射性物質動態）があり、研究活動や講演会等を開催しています。

3. 支部活動：全国に6つの支部（北海道・東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州）があり、それぞれ研究発表会や講演会を開催しています。

会員種別別納入会費の額と特典一覧表

種類	区分	年間 会費額 (円)	選挙・ 被選挙権	会誌の 配布	年会 要旨集	年会等 の参加	年会 発表	学会誌 発表
正会員	一般会員	10,000	○	○	会員	会員	○	○
	終身会員	免除	○	○	価格	価格	○	○
学生会員		5,000	×	○	同上	同上	○	○
法人 会員	A 学会誌 購読会員	10,000	×	○	同上	非会員価格	×	×
	B 機関 ・法人会 員	30,000	×	○	進呈	会員価格 (3人まで)	3件まで	年間 3件まで
賛助会員		50,000	×	○	進呈	会員価格 (5人まで)	5件まで	年間 5件まで
名誉会員		免除	×	○	進呈	招待	○	○

- ※ 法人会員 A は、学会誌及び年会講演要旨集を図書として購入することを目的とする会員、法人会員 B は、団体であって、学会の活動に参加することを目的とする会員としています。
- ※ 法人会員 A、B の選択は、自己選択制としています。
- ※ 賛助会員会費は、一口 50,000 円とし、口数の制限はありません。
- ※ 法人会員 B および賛助会員の年会等の参加人数・発表件数は、機関あたりの数量です。
- ※ 年会発表及び学会誌発表は、正会員、学生会員、法人会員 B、賛助会員及び名誉会員に限ります。

大気環境学会に入るには

1. 「[入会申込書](#)」（各会員種別共通）に所定の事項を記入のうえ、学会事務局までご郵送ください。「入会申込書」はホームページのPDF ファイルをダウンロードしてご使用になれます。
2. 「[入会申込書](#)」送付先
〒160-0022 新宿区新宿 1-29-8 公衛ビル 公益社団法人大気環境学会事務局
TEL 03-3341-5632、Fax 03-3341-8224、E-mail:jsae@msf.biglobe.ne.jp
3. 「[入会申込書](#)」を送って来られた方に、会費納入手続きのための用紙を送付いたします。会費の納入は、銀行振り込み（振り込み料会員負担）または同封の郵便振替（振替料学会負担）のいずれかの方法でお願いします。
4. 会員の入会は理事会の承認を必要としますが、事務手続きが終了次第、入会承認書と学会誌を送付いたします。